



このガイドでは、Oracle Business Intelligence システムの起動方法を説明します。また、Oracle Business Intelligence のシステム・コンポーネント、Java コンポーネント、管理サーバーおよび管理対象サーバーの起動方法と停止方法についても説明します。

これらおよびその他のタスクの詳細は、Oracle Technology Network の [Oracle BI EE ドキュメント](#) を参照してください。



Oracle Business Intelligence システムの起動

Oracle Business Intelligence システムを起動するには、管理サーバー、管理対象サーバーおよびシステム・コンポーネントを起動します。インストール時に簡易インストール・タイプを選択した場合、システムには管理対象サーバーは含まれません。

管理サーバーをホストするコンピュータが実行中でない場合または再起動された場合は、コンピュータが実行中であることを確認してください。また、Oracle Business Intelligence システムも起動する必要があります。

Oracle Business Intelligence システムを起動する手順は次のとおりです。

- 管理ツールを使用中の場合はRPDファイルを閉じて、読取り/書き込みロックが保持されないようにします。
- インストール時に指定されたりポジトリ・データベース(スケジューラ・スキーマを格納する)は実行中である必要があります。また、ネットワーク接続が使用可能である必要があります。そうでないと、エラー・メッセージが表示されます。

Windows プラットフォームの場合

- 「スタート」メニューから、「プログラム」→「Oracle Business Intelligence」→「BIサービスの開始」を選択します。

このコマンドを使用すると、次のようになります。

- 簡易インストール・タイプの場合、このコマンドによって管理サーバー、Oracle Business Intelligence システムおよびOPMNコンポーネントが起動します。
- エンタープライズまたはソフトウェアのみのインストール・タイプの場合、このコマンドによって管理サーバー、システムとOPMNコンポーネント、管理対象サーバーおよびノード・マネージャが起動します。通常、Windows上ではノード・マネージャが自動的に起動されることに注意してください。
- このコマンドは、水平方向または垂直方向にスケールアウトされたOracle WebLogic Serverをサポートしませんが、クラスタ内の最初のコンピュータ上では機能します。
- このコマンドは初回ログイン時に資格証明を要求し、その資格証明を将来の使用のために Oracle WebLogic Server の boot.properties ファイルに格納します。

UNIX プラットフォームの場合

- 管理サーバー(Oracle Business IntelligenceのJavaコンポーネントを含む)を起動します。起動方法の詳細は、[「管理サーバーおよびすべてのJavaコンポーネントの起動」](#)を参照してください。
- エンタープライズまたはソフトウェアのみのインストール・タイプが実行された場合は、Oracle WebLogic ノード・マネージャを手動で起動します。
 - 次の場所に移動します。

```
<MW_HOME>/wlserver_10.3/server/bin
```

(インストール時にソフトウェアのみのインストール・タイプを選択した場合は、/wlserver_10.3以外のディレクトリが使用されている可能性があります。)
 - 次のコマンドを入力します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。

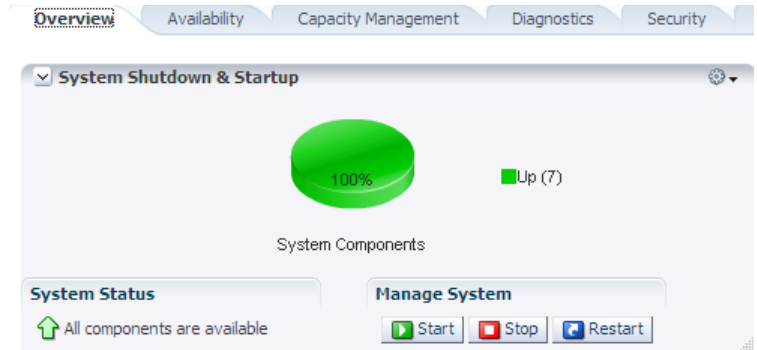
```
./startNodeManager.sh
```
- エンタープライズまたはソフトウェアのみのインストール・タイプが実行された場合は、Oracle WebLogic Server 管理コンソールを使用して、管理対象サーバーが実行中であるかどうかを確認し、必要に応じて起動します。

注意: WebLogic Server管理コンソールを使用して管理対象サーバーを起動するには、ノード・マネージャが実行されている必要があります。
- Fusion Middleware Control を使用してシステム・コンポーネントを起動します。起動方法の詳細は、[「Fusion Middleware Control を使用した Oracle Business Intelligence のシステムおよび Java コンポーネントの起動と停止」](#)を参照してください。

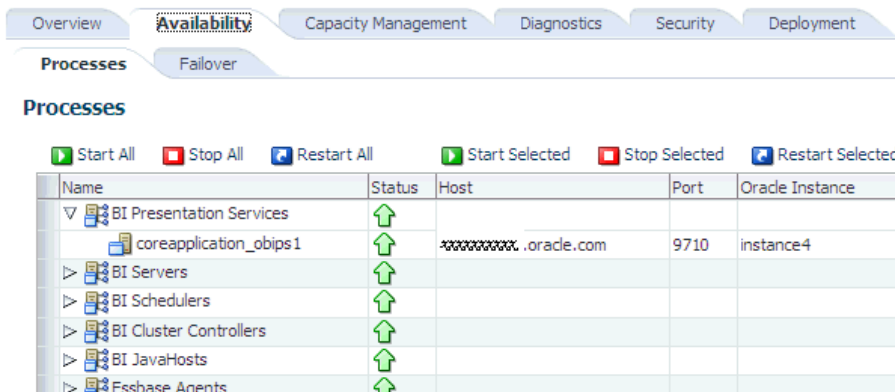
Fusion Middleware Control を使用した Oracle Business Intelligence のシステムおよび Java コンポーネントの起動と停止

Oracle Business Intelligenceシステムが起動されたら、Fusion Middleware Controlを使用して起動、停止および再起動できます。

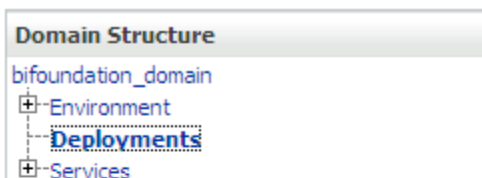
1. Fusion Middleware Controlを起動して、Business Intelligenceの「概要」ページに移動します。
2. 「システムの停止と起動」領域の各ボタンを使用して、Oracle Business Intelligenceシステム全体(すべてのJavaコンポーネントおよびシステム・コンポーネントを含む)を起動、停止または再起動します。



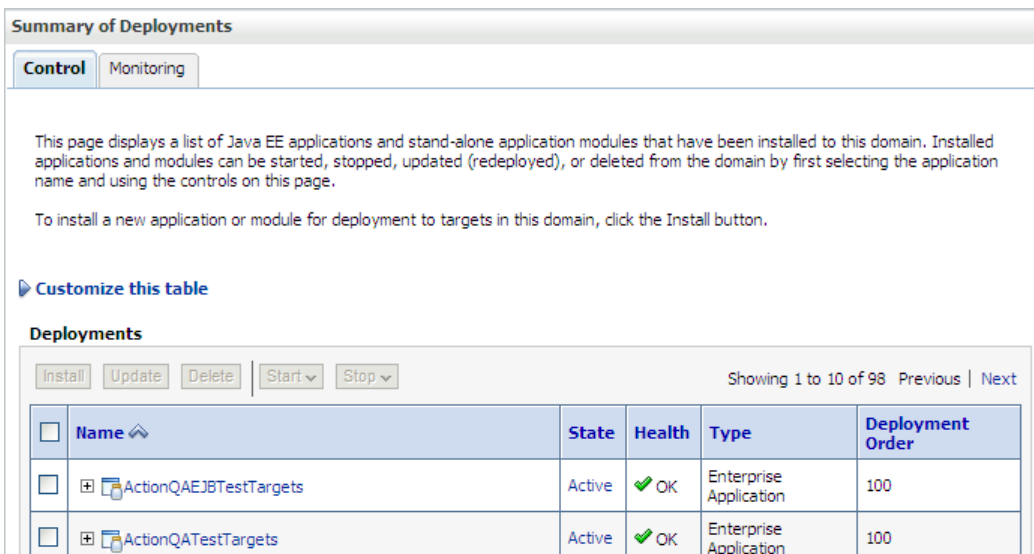
3. Oracle Business Intelligenceの個々のシステム・コンポーネントを起動、停止または再起動する手順は次のとおりです。
 - a. 「可用性」ページの「プロセス」タブを表示します。
 - b. 選択したサーバーのプロセスを選択します。
 - c. 対応するボタンを使用して、適切なアクションを実行します。



Oracle WebLogic Server 管理コンソールを使用した Java コンポーネントの起動と停止



1. 次の URL を使用して、Oracle WebLogic Server 管理コンソールにログインします。
`http://<host>:<port>/console`
2. 「ドメイン構造」リージョンで、「デプロイメント」をクリックします。Oracle WebLogic Server 管理コンソールの「デプロイメントのサマリー」ページが表示されます。
3. 「制御」タブをクリックします。
4. 起動または停止する各コンポーネントのチェック・ボックスを選択します。
5. 必要に応じて、「起動」または「停止」をクリックします。



管理サーバーが実行されているかどうかの確認

1. Web ブラウザに、次の URL を入力します。

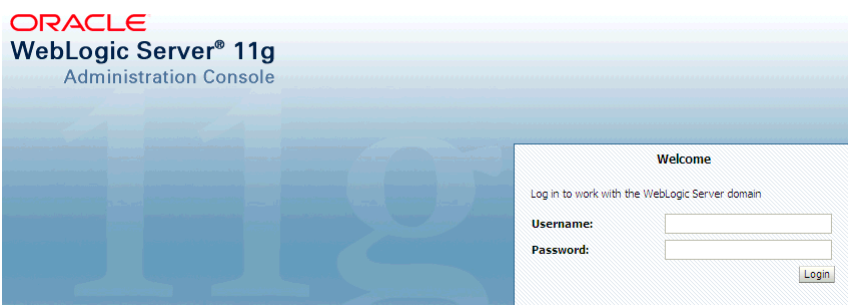
http://<host>:<port>/console

例: http://mycomputer:7001/console.

2. Web ブラウザ・ウィンドウをリフレッシュします。

管理サーバーが実行中の場合は、Oracle WebLogic Server 管理コンソールのログイン・ページが表示されます。

Oracle WebLogic Server 管理コンソールのログイン・ページが表示されない場合は、管理サーバーが実行されていないため、起動する必要があります。



管理サーバーおよびすべての Java コンポーネントの起動

注意: 管理サーバーを起動する前に、インストール時に指定したデータベースが実行中であることを確認してください。データベースが実行されていないと、JDBC エラーが発生し、管理サーバーが起動できなくなります。

Windows の場合

1. MS-DOSウィンドウを開き、次のディレクトリに変更します。

```
MW_HOME\user_projects\domains\bifoundation_domain\bin
```

2. 次のコマンドを実行します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。

```
startWebLogic.cmd
```

注意: Windows または UNIX のコマンドライン・ウィンドウから管理サーバーを起動する場合は、起動後もこのウィンドウを閉じないでください。閉じるとサーバーが終了します(サーバーがコマンドラインからバックグラウンド・プロセスとして起動された場合は除く)。

UNIX の場合

1. シェル・プロンプトを開き、次のディレクトリに変更します。

```
MW_HOME/user_projects/domains/bifoundation_domain/bin
```

2. 次のコマンドを実行します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。

```
./startWebLogic.sh
```

管理サーバーおよびすべての Java コンポーネントの停止

Windows の場合

1. 「スタート」メニューを表示します。
2. 「すべてのプログラム」 → 「Oracle WebLogic」 → 「ユーザー・プロジェクト」 → 「bifoundation_domain」をクリックします。
3. 「WebLogic Server ドメインの管理サーバーの停止」メニュー・オプションを選択します。

UNIX の場合

1. シェル・プロンプトを開き、次のディレクトリに変更します。
- ```
MW_HOME/user_projects/domains/bifoundation_domain/bin
```
2. 次のコマンドを実行します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。
- ```
./stopWebLogic.sh
```

管理対象サーバーの起動

Windows の場合

1. MS-DOSウィンドウを開き、次のディレクトリに変更します。
- ```
MW_HOME\user_projects\domains\bifoundation_domain\bin
```
2. 次のコマンドを実行します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。
- ```
startManagedWebLogic.cmd bi_server1 http://  
<administration_server_host_name>:<port>
```

UNIX の場合

1. シェル・プロンプトを開き、次のディレクトリに変更します。
- ```
MW_HOME/user_projects/domains/bifoundation_domain/bin
```
2. 次のコマンドを実行します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。
- ```
./startManagedWebLogic.sh bi_server1 http://  
<administration_server_host_name>:<port>
```

注意: Windows または UNIX のコマンドライン・ウィンドウから管理対象サーバーを起動した場合は、起動後もこのウィンドウを閉じないでください。閉じるとサーバーが終了します。

`MW_HOME/wlserver_10.3/common/bin/`にある `startManagedWebLogic.sh` スクリプトは使用しないでください。

管理対象サーバーの停止

Windows の場合

1. MS-DOSウィンドウを開き、次のディレクトリに変更します。
`MW_HOME\user_projects\domains\bifoundation_domain\bin`
2. 次のコマンドを実行します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。

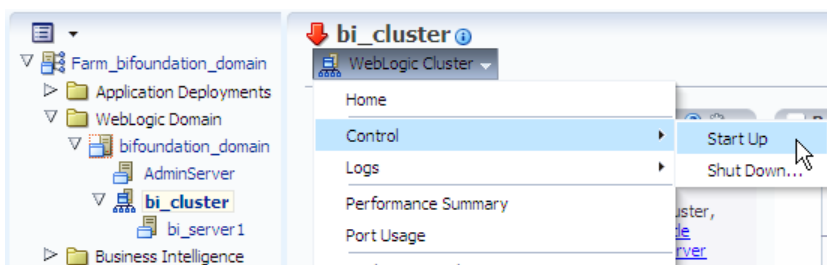
```
stopManagedWebLogic.cmd bi_server1 http://  
<administration_server_host_name>:<port>
```

UNIX の場合

1. シェル・プロンプトを開き、次のディレクトリに変更します。
`MW_HOME/user_projects/domains/bifoundation_domain/bin`
2. 次のコマンドを実行します(管理者のユーザー名とパスワードが必要です)。

```
./stopManagedWebLogic.sh bi_server1 http://  
<administration_server_host_name>:<port>
```

管理対象サーバーが実行されているかどうかの確認、および Fusion Middleware Control を使用した起動



1. Fusion Middleware Control を起動します。
2. ナビゲーション・ツリーの WebLogic ドメインで bifoundation_domain ノードを開き、「**bi_cluster**」を選択します。
3. bi_cluster ノードを開いて、管理対象サーバー(例: bi_server1)を表示します。Fusion Middleware Control の「デプロイメント」リビジョンにステータスが表示されます。
4. 「**bi_cluster**」を選択して、「WebLogic クラスタ」メニューをクリックします。
5. メニューから「制御」オプション、「起動」の順に選択して、管理対象サーバーを起動します。

管理対象サーバーが実行されているかどうかの確認、および Oracle WebLogic Server 管理コンソールを使用した起動

1. 次の URL を使用して、Oracle WebLogic Server 管理コンソールにログインします。

`http://<host>:<port>/console`

2. ナビゲーション・ツリーの bifoundation_domain で「環境」ノードを開き、「サーバー」をクリックします。
3. 「構成」タブを表示します。

次の 2 つのサーバーがリストされている必要があります。

- AdminServer(管理サーバー)
- bi_server1(管理対象サーバー)

4. 管理対象サーバーが実行されていない場合は、次の手順で起動します。

- a. 「制御」タブを表示します。
- b. 管理対象サーバー(例: bi_server1)の横にあるボックスを選択します。
- c. 「起動」をクリックします。

それぞれの管理対象サーバーで、この手順を繰り返します。

